

第 63 回東京馬術大会

THE 63rd TOKYO EQUESTRIAN GAMES

CDI*** GOTEMBA 2017/CPEDI* GOTEMBA 2017

ご協賛趣意書



CDI*** GOTEMBA 2017
CPEDI* GOTEMBA 2017

2017年 7月

主催：公益社団法人 東京乗馬倶楽部

運営：「東京馬術大会 CDI***」組織委員会



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第 63 回東京馬術大会

—ごあいさつ—

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より馬術ならびに馬事普及に、格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

●はじめに



第 4 回国民体育大会の様子
(於：東京乗馬倶楽部)

本大会の運営を主管します『公益社団法人東京乗馬倶楽部』は、我が国の馬術の発展と育成を願い、1921年3月に官民合同の倶楽部として設立されました。

以来、96年におよぶその歴史においては、関東大震災や戦中戦後の社会の混乱にもまれ、多難な時代もございましたが、幸いなことに皆様の多大なご尽力とご協力を頂戴することにより、第4回国民体育大会(1949年)をはじめとする数々の馬術大会の開催に加え、国民体育大会や全日本選手権大会といった主要馬術競技に当倶楽部会員が出場、活躍いたしました。

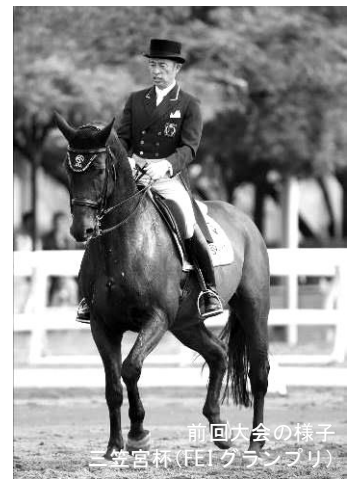
さらに、世界選手権やローマ、東京、メキシコ、ソウル、北京のオリンピック大会にも選手及び監督を輩出し、わが国の馬術振興に今日まで多大な貢献をし、存在感を示してまいりました。また、2013年4月からは、「公益社団法人」としての認定を頂戴しまして、馬事普及に寄与する本大会の運営には、これまで以上に力を入れている所でございます。

●東京馬術大会とは

この『東京馬術大会』は、国内で最も長い歴史を誇る馬術競技会の一つとして愛好家にはその名を広く知られているものです。

昭和26年の大会では、当時の皇太子明仁親王殿下が中障害飛越競技に峯雪号にてご出場されるなど、皇室とも所縁が深く近年では第50回大会(2004年)に、秋篠宮文仁親王同妃両殿下にお成りを戴くなど、宮様のご台臨を重ねて頂戴しております。

第51回大会(2005年)からは国際馬術連盟(FEI)公認の競技会としてCDI*** (シーディーアイ・スリースターズ)の併催することで、オリンピックや世界選手権に次ぐ開催基準を満たし、日本に居ながらにして、FEI国際審判員による世界基準の採点にふれる貴重な機会として、我が国のトップ選手の世界に向けた活躍を応援してまいりました。



前回大会の様子
官称(FEIクラシフィ)

また、第56回大会(2010年)からは、身体の不自由な方の馬場馬術競技である「パラ馬術」も競技に組み入れ、ハンディキャップをお持ちでも等しく競技会を楽しめるよう国内での先駆けとなる取り組みを行ってまいりました。そして今回は、来る2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に、「パラ馬術」の国際競技会であるCPEDI*をわが国で初開催いたします。

これにより馬場馬術を愛するより多くの皆様に、ご自身の技術を世界基準の審判方にご披露し、未来への可能性を見出すことのできる国内初で最大級の馬場馬術大会を実現すべく現在準備を進めております。

※ CDIとは、Concours de Dressage International (国際馬場馬術大会)の略称であり、それに続く*** (スリースターズ)は開催レベルを表します。

※ CPEDIとは、Concours de Para-Equestre Dressage International (国際パラ馬場馬術大会)の略称であり、それに続く* (ワンスター)は開催レベルを表します。CPEDIは国内初の開催となります。



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第 63 回東京馬術大会

●日本馬術界の発展をめざして

本大会は、東京都世田谷区にある「JRA 馬事公苑」を会場にし、長く開催してまいりましたが、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた施設整備により休苑になりましたことを受け、本年は「御殿場市・馬術スポーツセンター」を初めてお借りし開催する運びとなりました。

この施設は 2003 年に静岡県で開催された NEWわかふじ国体の馬術会場として整備されたもので、2008 年からは馬術競技者の為のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点として指定されております。我が国馬術の強化拠点であり、雄大な富士山を望む美しい競技場にて、第 63 回大会を開催できますことを大変光栄に思います。

また、前述の通り今回は日本初開催となるパラ馬術の国際大会 CPEDI を実施いたします。

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、馬場馬術の CDI に続き、パラ馬術の CPEDI と、多様な個性を持ったトップライダー達が、世界基準の審判方に演技を披露する国際的な機会を提供するとともに、より多くの馬術愛好家の皆様にご満足いただけるよう、ビギナークラスから公認競技までの幅広い競技をご用意し、「馬場馬術の祭典」となることを期待しております。

本大会がより大きな成功を収めますために、本趣旨をご賢察いただきまして一層のご支援とご協力を賜りたく心よりお願いを申し上げます。



敬 具

2017 年 7 月 吉日

公益社団法人 東京乗馬倶楽部

会 長 嘉納 寛治



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第 63 回東京馬術大会

一本大会のコンセプト

オリンピックで行われる種目において唯一、人と動物とが共に行う競技である“馬術。”国内トップクラスの人馬が参加し、華麗な演技が期待される CDI 競技から、ビギナーから中級者まで馬術を愛するアマチュア選手、そして体の不自由な方のパラ馬術 CPEDI 競技まで。東京馬術大会ならではの幅広い種目構成で、あこがれのスポーツである「馬場馬術」の祭典を富士の麓、「御殿場市・馬術スポーツセンター」にて開催いたします。

馬術愛好家にその名を知られる歴史ある馬術大会

エキスパートからビギナーまで、参加者数は国内最大規模

パラ馬術の国際競技であるCPEDIの日本初開催

2020 年東京オリンピックに向け、更なる馬術界の発展をめざす

— 第 63 回大会開催概要 (予定) —

- <日 程> 2017 (平成 29) 年 10 月 20 日 (金)・21 日 (土)・22 日 (日) 3 日間
- <予定会場> 御殿場市馬術・スポーツセンター
(住 所) 静岡県御殿場市仁杉 1415-1
- <主 催> 公益社団法人 東京乗馬倶楽部
- <CPEDI 共催> 一般社団法人 日本障がい者乗馬協会
- <運 営> 「東京馬術大会 CDI ***」組織委員会
- <後 援> 東 京 都 (申請中)
- <公 認> 日本馬術連盟 (JEF)・国際馬術連盟 (FEI)
- <予定競技> FEI グランプリ、FEI グランプリスペシャル、FEI 自由演技グランプリ、FEI インターメディアイト I、FEI 自由演技インターメディアイト I、FEI セントジョージ、JEF S1 課目、JEF S2 課目、JEF M1 課目、JEF M2 課目、JEF L1 課目、JEF L2 課目、JEF A3 課目、JEF A2 課目、パラ馬場馬術競技 (ノービステスト・チームテスト)、



大会ロゴマーク

※CDI 競技、CPEDI 競技併催予定



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第 63 回東京馬術大会

— 前回をふりかえって —

- <日 程> 2016 (平成 28) 年 10 月 21 日 (金)・22 日 (土) 23 日 (日)
- <会 場> 日本中央競馬会 馬事公苑
- <後 援> 東京都
- <公 認> 日本馬術連盟 (JEF)
- <協 賛> 計 32 社・団体・組織
- <参 加 数> 32 団体・のべ 314 エントリー
- <競技種目> 馬場馬術競技 28 競技 (23 種目)



第 62 回は、32 団体から 119 頭、のべ 314 人馬のエントリーをいただき、
8,200 名以上のお客様にその演技をご覧いただきました。

— ご協賛内容のご案内 —

I. プログラム広告

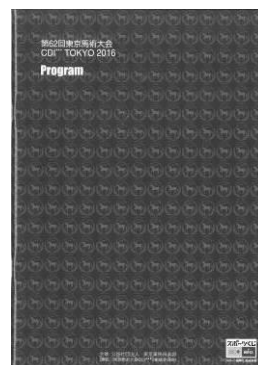
大会プログラムに御社広告を掲載いたします。

※様式・サイズ等につきましては別紙よりお選びください。

※大会にご協賛いただける場合には、全てプログラム広告をお願いしております。

- 前回 (第 62 回) のプログラム仕様
 - A4 サイズ (一部カラー) 68 ページ
 - 1000 部製作

(プログラム表紙の様子)



II. 競技スポンサー

競技種目に「(御社名や御社扱いの商品名 等) 杯」という形で冠名をつけていただき、入賞者に賞金・賞品などの形でご協賛いただきます。

スポンサードしていただいた場合は、実施要項、大会プログラム等に冠名が印字され、大会当日には競技場内放送に反映いたします。加えて、表彰式の際には入賞者へのプレゼンターもお願いし、ご紹介をさせていただく予定です。

■ 前回 (第 62 回) 大会での冠名設定実績

冠 名	対 象 競 技
三笠宮杯	FEI グランプリ馬場馬術課目
エルメス杯	FEI 自由演技グランプリ馬場馬術課目
	FEI 自由演技インターメディエイト I 馬場馬術課目
リヤドロ杯	FEI インターメディエイト I 馬場馬術課目
ピアッフェ杯	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目(10/22)
ソメスサドル杯	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目(10/23)
ホワイ杯	JEF 馬場馬術競技 M1 課目
クィーンズスクエア・デルマ杯	JEF 馬場馬術競技 M2 課目
プラド杯	JEF 馬場馬術競技 L1 課目
中江物産杯	JEF 馬場馬術競技 A 3 課目
三越杯	JEF 馬場馬術競技 A 2 課目

※表彰式の予定は改めてお知らせいたします。

【プログラム広告について】

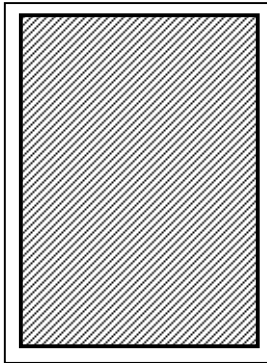
《入稿について》 入稿最終締切日：平成29年 9月11日（月）

- 完成済原稿については、可能ならばイラストレータ（CS6以下はすべて可）で文字はアウトラインしたデータでの入稿をお願いいたします。
- イラストレータをお持ちでない場合は、各種ソフトでできる範囲にて作業をしていただき、画像等（サイズ：300dpi以上）の広告素材を提出してください。
- 原稿作成に対応できない場合は、その都度御相談いたします。

入稿アドレス cdi@tokyo-rc.or.jp

《広告サイズと料金》

●A4 フチあり（※265mm.×170mm.）



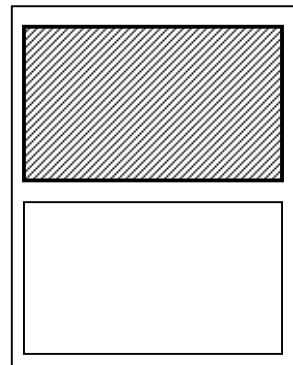
カラー（裏表紙） 500,000 円

カラー（中 頁） 300,000 円

白 黒 100,000 円

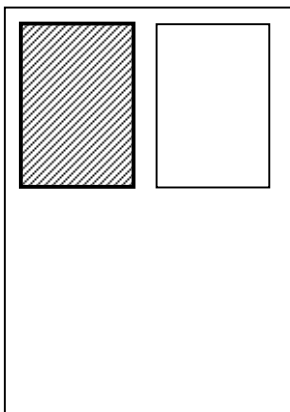
※余白なし（297mm×210mm）での作成とカラー原稿についてはご相談ください。

●A4 横 1/2 頁（130mm.×170mm.）



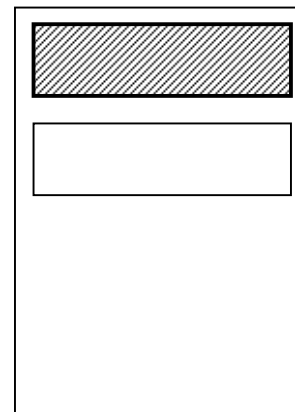
白 黒 60,000 円

●A4 縦 1/4 頁（130mm.×80mm.）



白 黒 30,000 円

●A4 横 1/4 頁（60mm.×170mm.）



白 黒 30,000 円

※前回と同データの場合は、その旨をご指示ください。